

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当院では、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究課題名	一絨毛膜双胎特有の合併症に対し子宮内輸血を行った症例の予後に関する検討
研究代表者 氏名・所属機関	山本亮 大阪母子医療センター 産科
当院研究責任者 氏名・所属部署	今野寛子 周産期科
研究対象者	2011年1月から2019年12月の期間に、一絨毛膜双胎の合併症によって起こった胎児の貧血に対して、子宮の中で輸血を行った方
研究期間	研究実施許可後～2021年7月
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	本研究の目的は、一絨毛膜双胎特有の合併症による胎児貧血に対して子宮内輸血を行った児の短期予後を明らかにすることです。上記の対象の方およびその児の診療録から情報を収集し、児の新生児期（生後28日までの期間）の経過を中心に調べます。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	子宮内輸血の時期、子宮内輸血の適応、輸血時の貧血の程度、胎児死亡の有無 新生児死亡の有無、新生児の頭部画像検査（超音波またはMRI）異常の有無 患者番号 個人情報（匿名化し、個人の特特定が出来ない状態で使用します）
外部への試料・情報の提供	なし
研究組織	大阪母子医療センター 山本亮 聖隷浜松病院 今野寛子 岐阜県総合医療センター 高橋雄一郎 長良医療センター 大西貴香 国立成育医療研究センター 和田誠司
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者（等）が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者（等）から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、当院の個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下

	さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	<p>【研究代表者】 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 産科 山本亮 大阪府和泉市室堂町 840 電話 0725-56-1220 (代表)</p> <p>【当院研究責任者】 聖隷浜松病院 周産期科 今野寛子 静岡県浜松市中区住吉 2-12-12 電話 053-474-2222 (代表)</p>